

# 議会だより



## 4年ぶりの「町民マラソン大会」

10月9日、旧百人浜レストハウスの駐車場からパークゴルフ場付近を折り返す1kmから5kmまでのコースで「町民マラソン大会」が開催されました。晴天無風の中、野球少年団等の小学生から高校生・一般の部まで多くの町民が参加し、ゴール地点では観衆から大きな拍手で迎えられていました。中には「ピッコロ大魔王」の仮装や植木明子さんと地域おこし協力隊の二場隊員の大会記録を塗りかえる快走もあり、真剣な走りの中にも楽しい大会となりました。

## 目次》

P2～3 令和4年度 一般会計決算

P4 令和4年度 決算審査報告  
決算特別委員会質疑

P5 令和5年度 第5回定例会  
議会改革特別委員会を設置  
政策要望書をまちへ提出

P6～11 一般質問 7名 12件

P12 この人に聞く

地域おこし協力隊

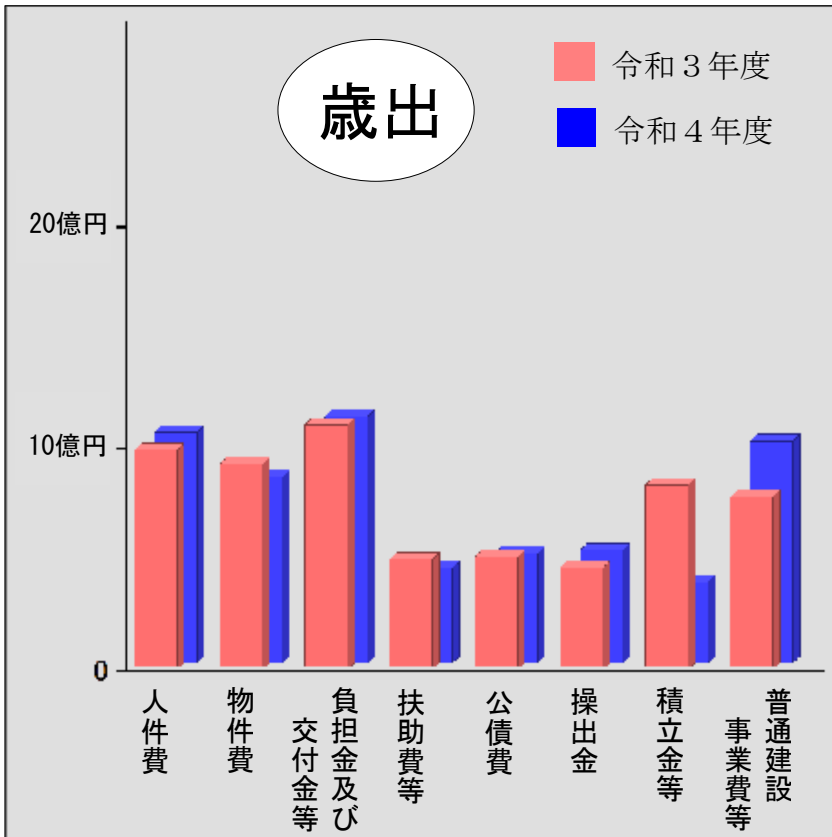
佐藤 綾佳 さん

前年度と比べどのような変化があったのか検証してみました

**一般会計歳出を前年度と比較すると 約3.2億円減少**

令和3年度 歳出 61億1909万円

令和4年度 歳出 57億9883万円



**減少の理由は**

左のグラフから人件費と操出金、普通建設事業費等が増加し、物件費と扶助費等、積立金等が減少しているのがわかります。  
(100万円未満四捨五入)

**人件費 5102万円増加**

職員給 ▲1775万円  
退職手当組合負担金 6836万円

**操出金 4658万円増加**

簡易水道会計へ 2186万円  
水道使用料減免のため  
診療所会計へ 1000万円  
下水道会計へ 1510万円

**普通建設事業費等 2億3758万円増加**

防災行政無線 1億4509万円  
中学校グラウンド改修 9350万円

**総括**

防災行政無線整備事業は総事業費6.5億円、国や道からの補助金がないため町債発行額が増加した一方、コロナ関連交付金の減少、そして何よりふるさと納税寄付金が大きく減少したことが、前年度より歳入が減少する最大の要因と考えます。

**物件費 8831万円減少**

燃料費・光熱水費など 1985万円  
ふるさと納税運営委託等 ▲2507万円  
無名橋解体工事等 ▲7912万円

**扶助費等 7233万円減少**

子育て世帯への臨時特別給付金 ▲6990万円

**積立金等 4億6750万円減少**

ふるさと納税寄付金の減少による  
3ページの「寄付金等」を参照のこと



3年の歳月をかけ令和4年度に更新された「防災行政無線」(役場屋上の巨大スピーカー)

令和4年度一般会計及び6特別会計の決算を認定しました

**一般会計歳入を前年度と比較すると 約3.2億円減少**

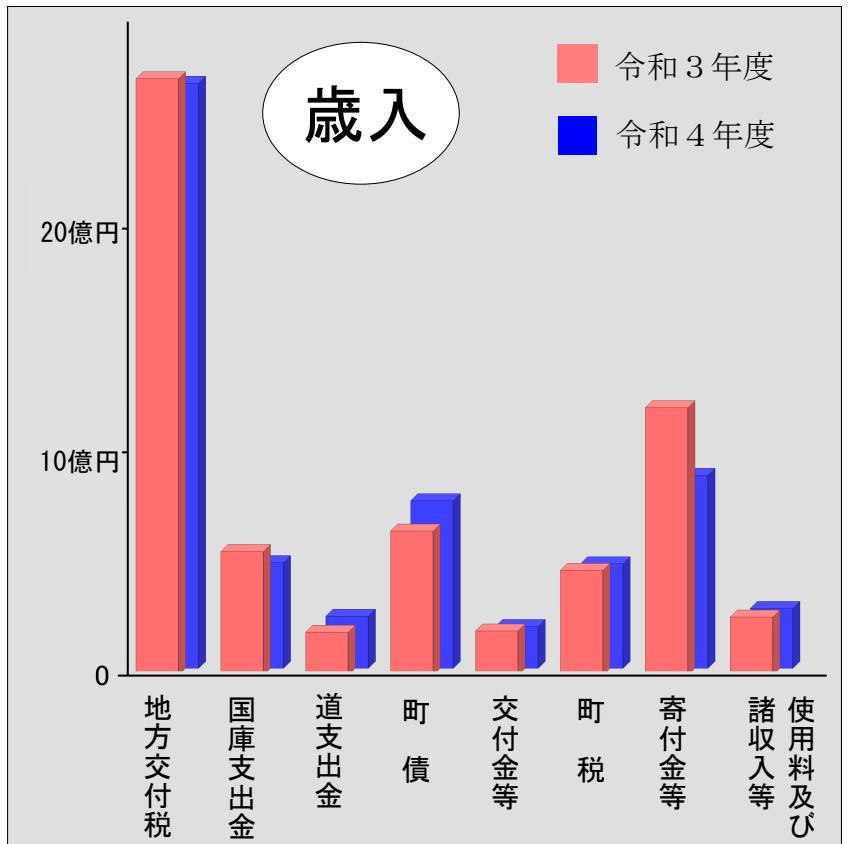
令和3年度 **歳入 61億8869万円**

令和4年度 **歳入 58億6579万円**

**減少の理由は**

右のグラフから町債が増加している一方、国庫支出金と寄付金等が減少しているのがわかります。

(100万円未満四捨五入)



**町債 1億400万円増加**

- 防災行政無線整備事業 1億4500万円
- 中学校グラウンド改修 9190万円
- MICS事業 ▲1億3136万円

**国庫支出金 8074万円減少**

- コロナ臨時交付金 5222万円
- 子育て世帯への臨時給付金 ▲7096万円
- 住民税非課税等臨時給付金 ▲630万円
- コロナワクチン給付金 ▲2381万円

**寄付金等 3億3207万円減少**

- ふるさと納税寄付金 ▲3億5936万円
- ふるさと納税寄付金は、前年度7億9677万円から4億3741万円に減少しました。
- 赤潮により鮭やツブ等の漁獲量が減少したことが要因と思われます。

**町の貯金は(積立金残高) 34億4538万円**

前年度は約5億8810万円の増加となりましたが、令和4年度は539万円の微増に留まりました。ふるさと納税寄付金の減少も影響していると思われます。

**町の借金は(町債残高) 52億6414万円**

町債発行額は前年度より1億402万円多い7億5129万円、元金返済は4億7448万円で、町債残高は前年度より2億7681万円増加しました。

えりも町監査委員 小関 孝雄  
えりも町監査委員 上野 陽司

# 監査委員、決算審査結果を報告

決算審査意見書の中から一部抜粋し掲載します

## ○財政の推移及び収支の状況

令和4年度一般会計の決算額は、対前年に比べ歳入・歳出それぞれ5.2%の減となっている。歳入減の主な要因は、地方交付税及びふるさと納税寄付金が減少したことによると考えられる。

## ○収入未済額について

一般会計の収入未済額は104,771千円、前年度比較で6,914千円、6.2%の減となっている。簡易水道等6特別会計を含めた収入未済額は288,796千円で、前年度より33,036千円、10.3%の減となっている。

※収入未済額とは、予定される収入金額のうち、期限までに納入されなかった金額

## ○総括

ロシアのウクライナ侵攻をきっかけとした物価高騰は、未だ収まる気配を見せず、食料品、ガソリン等の相次ぐ値上げは国民の暮らしを直撃している。人口減少による地域経済の停滞も深刻な問題であり、そのような社会情勢の中での行財政運営は、この先一段と厳しさが増すものと思われる。

創意工夫による徹底した歳入の確保及び歳出の管理に一層努められ、より効果的な行財政の運営に努力されるよう期待する。

# 決算特別委員会 質疑

令和4年度  
決算特別委員会の  
委員長は  
橋本維応議員  
が務めました



9月15日、令和4年度の決算に対する質疑応答が行われました。多くの質疑がありました。内容を抜粋し掲載します。

### 旧東洋小学校の利用は

質疑（石川）

旧東洋小の活用を公募するなかで、強風により防水シートが剥がれてしまった。今後、活用する考えがあるなら補修すべきでは。

答弁（企画課長）

現在、映画製作を進めているが、屋内でセットを組んで撮影し、その後はセットを展示する場所として利用できないか検討していきたい。

質疑（社会教育課長）

現在、剥がれたシートを広げて重しを置いている状況で、ホームページ

### 不納欠損について

質疑（高松）

前年度に大規模な不納欠損処理をしている。今年度も1000万円を超える処理をしているが要因は。

※不納欠損処理とは、町が徴収すべきお金が相続放棄や時効の成立などにより徴収できず町の損失として処理すること

答弁（税務課長）

大きな要因は、相続放棄により徴収見込みのない約500万円を処理したためである。

### とまべつ憩いの湯ちやつぷ

質疑（竹内）

歳出約1800万円に対し、歳入が約100万円である。今後の収益改善の用途は。

答弁（保健福祉課長）

大規模な改修も終わり、利用者の6〜7割が65歳以上ということもあり、なかなか収入につながらない。今後、一般の方々の利用をどれだけ伸ばしていきたい。



# えりも町議会第5回定例会

## 補正予算

◎令和5年度  
一般会計(歳出)

・高齢者等冬期生活支援金  
160万円

福祉灯油事業として住民  
税非課税の高齢者世帯等  
に1万円を支給するもの

・子ども・子育て支援給付  
費  
421万7千円

当町の児童が他町の保育  
所を利用する広域入所の  
2名分の給付費

・小学校管理費

52万5千円  
えりも小学校プールの電  
気料の不足見込額

・放課後児童クラブ運営費

176万2千円  
放課後児童クラブの第一  
号会計年度任用職員を1  
名増員した費用

## 議会改革

### 特別委員会 を設置

議会は、町民の代表たる  
合議制の機関として、町民  
の声を的確に反映させ、責  
任が果たせるよう取り組む  
ことが望まれている。

このことから、次期改選  
までに議会の組織や運営の  
あり方、議員定数などの問  
題を検討する「議会改革特  
別委員会」(委員長・川村  
一治)を設置した。

また、10月12日に開催さ  
れた「議会改革特別委員会」  
において、次の5項目につ  
いて検討していくことを確  
認した。

- ① 議員定数
- ② 議員報酬
- ③ 常任委員会活動
- ④ タブレットの導入(ペーパーレス化)
- ⑤ 議会に関心を持ってもらうための取り組み(傍聴人を増やすこと、議会中継など)

## 議会として次年度の「政策要望書」をまちへ提出

### 1 公共施設・観光施設にフリーWi-Fiを

町内の公共施設・観光施設に、フリーWi-Fiを整備・拡充すること。

### 2 新たな交通手段確保のための調査・研究を

JRバスやハイヤーは、便数や料金の面で気軽に利用できるとは言い難い。町民が利用しやすい新たな交通手段を調査・研究すること。

### 3 昆布漁おかまわり不足を解消するための対策を

本年5月の昆布採取業者を対象としたアンケート調査により、おかまわり不足が深刻な状況であるため、早急に対策を講じること。



大西町長に要望書を手渡す石川議長(9月14日)

### 4 えりも岬小学校と笛舞小学校の遊具の充実を

えりも岬小学校と笛舞小学校に、すべり台とブランコを設置すること。

# 医療費助成 高校生まで拡大を

## 国の動向を考慮し 引き続き検討する

昨年6月定例会における一般質問も含め、町において検討を重ね

**答** 保健福祉課長

子育て支援を充実させることで、まちの未来が明るくなる

問題や子育て支援を考えると、再度、高校生までの医療費の助成を検討してはどうか。

# 一般質問

一般質問は、議員にとって、住民から重大な関心と期待を持たれる大事な議員活動の場です。町政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求め、議員自らの政策提言を行い政治姿勢を明らかにするものです。

**問** 中野 議員



中野公浩議員

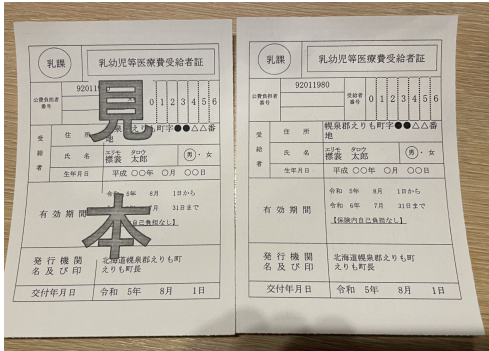
昨年6月定例会において「医療費助成を高校生まで拡大しては」と質問・要望した。

今年の8月より中学生までの医療費の窓口負担がなくなり、保護者には好評を得ている。

しかし、人口減少問題や子育て支援を考えると、再度、高校生までの医療費の助成を検討してはどうか。

また、子育て応援券方式からカード方式に変更することで無償化の適用拡大、手続きの簡略化を実現した。

た結果、本年8月受診分より、中学生までの医療機関における一部負担金等の無償化を図った。



カード方式に変更され、無償化の拡大と手続きの簡略化が実現した(乳幼児等医療費受給者証)

# 問 笛舞小・えりも岬小の 遊具の充実を

## 答 学校敷地外も視野に 関係課と連携し検討する



上野陽司議員

昨年「子ども議会」で、笛舞小学校の子ども議員から「小さい子も遊べる遊具がないので、すべり台やブラン

**問** 上野 議員

コを設置してほ

しい」、えりも岬小学校の子ども議員からは「すべり台とブランコは古くなり、撤去される

予定なので、新しい物を設置してほしい」との質問・要望があった。



**答** 学校教育課長

笛舞小とえりも岬小の遊具は学校敷地内にあるため、点検や修理を教育委員会が実施してきた。

教育委員会としては、両校にすべり台とブランコを

**再質問** 上野議員

町内の公園など、遊具がある場所のほとんどにすべり台とブランコがある。

早急な対応をお願いする。



神田 修議員

# 学校等にエアコンの 早期設置を ----- 24年度以降の 設置を検討

**問** 神田 議員  
地球温暖化に伴う近年の気温上昇は異常であり、道内でも真夏日が連続44日になるなど、観測史上の最長を更新

した。  
このような状況下での教育現場や児童クラブなどの環境を考慮すると、道内外のエアコン設置状況を比較するまでもなく、補正予算を組んでも早急に対応するべきと思うが。

## 答 学校教育課長

今年8月23日から4日間は日高地方に熱中症警戒アラートが発令され、札幌市や苫小牧市などが移動式冷風機を導入したり、伊達市では全小中学校にエアコン設置の方針を決定するなど、報道があった。

当町でも熱中症アラート発令日の対応が求められ、エアコンの設置が有効と考え、同規模校の設置費用を調査した結果、一教室当たり300万円と多額の費用

を要するため、国の財政支援を受けながら来年度以降の設置に向け、最適な学習環境の整備を早急に検討する。

## 答 社会教育課長

児童クラブの暑さ対策として、各部屋に扇風機を設置し、風通しの改善と水分補給等、体温を下げる措置を積極的に行って来た。  
今後、早期のエアコン設置を検討していく。



エアコンの設置が検討される町内の小中学校（写真はえりも小学校）

## 問 神田 議員

令和3年度に多額の費用を投じて更新した防災行政無線は、スピーカーの位置が変更され、以前に聞こえていたものが聞こえなくなったとの声がある。

# えりも岬地区の防災行政無線 不備の解消は ----- 設置事業者と連携し 解消策を検討

## 答

①自治会を通して要望が出ていると思うが、その回答内容は。  
②町のその後の解消策はどのようなものか。  
今のまだと津波などの災害時に対応できないのでは。

## 答 企画課長

防災行政無線は令和3～4年度で建設工事を実施した。  
①えりも岬連合自治会から、岬漁港庶野側の地域で聞こえないのに対応してほしいとの要望があったため、現状を確認し、対応策を検討する旨を伝えた。  
②漁協えりも岬事業所の協力を得ながら、様々な気象条件のもと  
試験放送を行うなど、再度現状を確認した。その結果、コンブ拾いを行う波打ち際には、風向きや波の音で放送が聞き取れないことがあることを確認した。  
この解消策については、漁港周辺に設置したスピーカーの向きを変更するなど、様々な対策を設置事業者と検討したが、スピーカーを元の位置に戻すしか方法はなく、設置方法や経費等の検討を行っている。



スピーカーの位置を変更した後に難聴地域が発生したえりも岬地区の防災行政無線



嵯峨直樹議員

# 問 タブレットの活用は

## 答 有効活用されるよう指導していく

問 嵯峨 議員

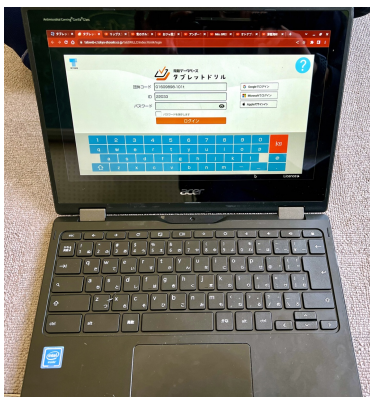
5月の所管事務調査でえりも小学校のタブレットを使用した授業

を参観し、実践について説明を受けた。  
① AIを用いたドリルの導入予定は。  
②各学校ごとに使用方法や研修は統一されているか。

答 教育長

①町内の全小中学校で国語、算数・数学のAI的な機能を有したアプリを導入している。個別学習向けのドリル教材で児童生徒が端末上で解いた問題は自動採点され、学校では「最終学習日・学習回数・平均点・成績変化・学習状況」がサーバー上で記録・管理されている。

また、当該学年だけでなく、全学年のプリントを利用できるので、学び直しや得意科目の先取り学習など、児童・生徒が主体的に家庭学習



学習ツールとして使用されているタブレット

に取り組むためのツールとしても、一定の効果があると考えている。  
②現在全ての学校で家庭へ持ち帰り、前述のドリルを家庭学習として活用している。研修は、学校ごとにオンラインで実施し、その後、実践の振り返りとして講師を招き「ICTを活用した授業の質の向上」について研修した。引き続き教育機器として有効活用されるように指導していく。

問 嵯峨 議員

# 問 学校における暑さ対策は

## 答 来年度以降のエアコン設置を検討

今年には特に異常な暑さが続いている。えりも小学校・えりも中学校の教室は西向きに窓が付いており午後からは特に暑くなるため、クラスを半分に分けてテストを受けた

答 学校教育課長

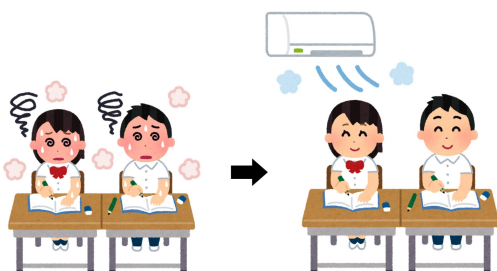
窓の開閉や大型扇風機を設置するとともに、マイボトルを持参させ、いつでも水分補給ができるようにしている。また、教室や玄関に「暑さ指数」を表示して注意を促し、野外活動の目安としている。熱中症事故の防止に向け下校時間の繰り上げや臨時休業を行うことが可能である旨を各学校に通知している。児童・生徒の健康的で快適な学習環境を整備するために、来年度以降のエアコン設置に向けて早急に検討して

いく。

再質問 嵯峨議員

エアコンの設置には多額の費用がかかるようだが、全教室に設置するのか、個別に考えていくのか。

個別の場合、まずは保健室への設置を優先しては。教室で熱中症を発症した場合、教室と同じ条件ではクールダウンもできないのではないかと。



快適な学習環境の整備が求められている





橋本維応議員

# 問 保育業務のICT化を

## 答 省力化、利便性を考慮し検討

問 橋本 議員

現状保育士の数が不足し、募集しても応募者がいないのが現状である。

保育業務のICT化により保育士の負担が軽減され、離職防止、

ひいては就職者増加につながるのではないかと。具体的には、タブレットやスマホのアプリを使用している出欠管理や保育日誌の作成など、日々の業務の効率化が期待できるので、導入が必要ではないか。

答 町民生活課長

昨年12月から保護者向けに安心メールを開始し好評を得ており、保育士も電話対応が減り負担が軽減された。

保育士の日次作業である日誌をはじめ、子どもの出欠管理など、保育に係る様々な業務の大半はアナログ作業のままであり、合理化・効率化を図る上でも、保育業務のICT化は大切と考える。

質問のアプリは、職員・保護者双方のコミュニケーション



保育業務のICT化を進め人材の確保を

ツールとして利便性が格段に向上し、保育士にとっても業務負担軽減により、保育サービスの質の向上も見込まれる。

先日、岡山県で車中に幼児が置き去りにされ死亡する事故が起きた。このようなヒューマンエラーを防ぐためにも、ICT化は効果的であり、導入を検討していきたい。

問 橋本 議員

令和4年度のふるさと納税寄付額は約4億3000万円で、前年より半減しており早急な対策が必要と考える。

# 問 ふるさと納税の今後は

## 答 先進事例を参考に寄付額増加を目指す

① 視察は考えていないが、サイト運営会社の種類やどんな広告を出しているかなどを参考に、寄付額の増加を目指したい。

答 産業振興課長

特設サイトや専門課の設置は、職員不足で新設は非常に難しいが、専門の地域おこし協力隊員の採用などを検討

② 現在、映画の企業版ふるさと納税を受けているが、映画製作終了後の企業版の取扱いは。③ 町内のアクティビティであるコンブポートクルーズや豊似湖の遊覧飛行を返礼品にしてはどうか。



えりもの地場産品が魅力的な「ふるさと納税返礼品」

② 他の自治体は通常ふるさと納税と同様にサイト運営会社に業務委託し、各企業へアプローチを行っており、当町も検討する。

③ 両アクティビティともに天候に左右され、返礼品としては難しい。

④ コロナ禍前は年に数回、返礼品事業者・サイト運営会社・町の三者で会議を開き方向性など意見交換を行っていた。

コロナ規制も緩和され、今年度から会議を再開したいと考えている。



高松亮裕議員

## 自家用有償旅客運送の 制度活用を

問 高松 議員

## 答 既存の民間バスがあり 基本的に実施できない

国土交通省の「自家用有償旅客運送ハンドブック」を読んでみた。「多くの住民が（帯広市への通院等に自家用車を利用し）公共交通

を利用していなければ、民間バスが運行しているよりも町から帯広市へ同制度の活用は基本的にできないとのことであった。

庶野く広尾間は広尾町と折半で運行委託しているが、委託を辞めて同制度を活用することは可能だが、広尾町と協議する中で現時点では委託が妥当であると認識を共有している。タクシー事業では、今後も継続して運転手を確保できるか懸念があるため、日交ハイヤーから同制度を検討できないかという話もある。住民の足を確保するため、いろいろ情報を得ながら、よりよい交通体系を検討していきたい。

改めてこの制度について北海道運輸局室蘭支局に確認したが、既存の公共交通機関がないことが前提であり、

### 答 企画課長

※「自家用有償旅客運送」とはバスやタクシーのみでは十分な移動サービスが提供されない地域等で、住民等の日常生活における移動手段を確保するため、国の登録を受けた市町村や非営利団体等が自家用車を用いて有償で運送することができ、町の車両やマイカーを住民が運転し送迎することも可能で二種免許は必要ない。

問 高松 議員

## 昆布おかまわり不足 解消の対策は

## 答 町内外からの募集を 漁協と協議・検討

5月に実施した昆布おかまわりに関するアンケート調査の結果を受け、6月議会で行った提案をしたがその後の経緯は、427人の不足数は町内では到底賄いきれない。

人数ではなく、町外から募集する以外に解消は不可能だと思いが、役場内あるいは漁協と協議したか。

また、町としての案を持ちながら、今後の対策を確実なものとするため、おかまわり不足に苦慮する当事者から意見を聞く機会をぜひ設けてもらいたい。

### 答 産業振興課長

おかまわりの作業風景は、現在、動画の撮影・編集を行っており、完成次第、YouTubeで配信する予定である。

当事者からの意見聴取は、漁協で年に何回か開催する地区別懇談会等での実施を検討していきたい。

求人情報のホームページへの掲載や各施設への配布は、準備期間が非常に短かったため今年度は実施できていない。

また、ふるさと納税者に対するおかまわり体験の文書送付や町外からの募集も、宿泊場所や昆布を採らない日の雇用の問題など、町として



利尻町ではホームページで昆布干しアルバイトを募集している。4年間で京都大の学生延べ60人が助っ人として活躍



大場文裕議員

# 町民や事業者に対する 今後の支援は

## 問 答 経済状況を見極め 独自に支援を検討

問 大場 議員

エネルギー価格の高騰や物価高を受け、町は各事業者や企業に補

助金や、全町民に1万円分の応援商品券の配布などの積極的な支援を行ってきたが、今後も経済が好転するとは考えづらく、厳しい経済状況が続くことが予想される。

答 産業振興課長

町では、コロナ禍の外出制限による観光業や飲食業、ロシアのウクライナ侵攻に端を発した世界的な物価の高騰、円安による資材・肥料等の高騰などにより影響を受けた一次産業事業者及び商工業事業者等に対し、支援を行ってきた。

また、燃油・食料品などの価格高騰に伴い、影響を受けている全町民

に対しても応援商品券の配布を行い支援を行ってきた。

現在も、国の補助はあるものの燃油価格の高騰、食料品や事業用資機材の値上げなどにより、消費者にも事業者にも厳しい状況が続くと予想される。

今後も町内の経済状況を見極め、必要に応じて独自の支援を検討する必要があると考えている。



日常生活の負担軽減のためにも、応援商品券等の積極的な支援が求められる

問 大場 議員

# 中央牧場の臭気対策は

## 問 答 状況を注視し 必要な指導・要請を継続

町に北海道中央牧場が開業して5年。新たな雇用を生み産業の振興に貢献しているが、風向きや温度・湿度により臭気が強く感じられる場合があり、特に大和地区や下笛舞地区より悪臭による生活環境への影響が報告され

ている。

以前から同様の質問が挙がっているが、未だ改善が実感できないという声がある。

初めて誘致した大規模農場であり、産業の振興と周辺環境の保全の両立が大切だと考えるが、

① 町として施設に対する臭気改善の要請はしているか。

② 臭気レベルの測定など数字的なデータを取っているか。

③ 地域住民に対する説明や報告会は行われているか。

答 産業振興課長

① 完成当初より弱い東風が吹いた際に悪臭の苦情があることは理解している。苦情があった際には、中央牧場に対し改善要請をしてきた。



8月24日には、自治会の要望により、中央牧場えりも農場への関係者による視察が実施された

② 四半期ごとに臭気測定をしており、データをもらっている。

③ 自治会長会議などで下笛舞自治会から要望があり、8月に農場視察と意見交換を行い、特に悪臭を感じた豚舎排気口付近の定期的な測定を要請し、改善状況の確認をすることとした。

今後も要望があれば、そのような場を設けたいと考えている。

町民の理解が得られた中での稼働が一番大切だと考えており、今後も状況を注視しながら、必要な指導・要請をしていきたい。

# この人に聞く

地域おこし協力隊

さとう あやか

佐藤 綾佳さん (27)



▼経歴は

千葉県松戸市出身です。高校までを千葉で過ごし、東京の専門学校に入学しました。

卒業後に本場の映像を学ぶため、2017年ロサンゼルスのエルクミノコミュニティカレッジ（短期大学）に留学し2019年卒業。卒業後はロサンゼルスでフリーランスの映像編集者としてユーチューブ編集やインディーズ映画の製作などに関わっていました。

▼えりも町地域おこし協力隊に応募した理由は

2021年3月に帰国後、

時間の流れがゆっくりで、とても好きです。

▼現在の活動は

映画「北の流水(仮題)」のロケハンや撮影に同行しながら、その様子をSNS発信したり、現地の視察をしています。

継続していたユーチューブ編集の仕事がコロナ禍により休止してしまい、新しく楽しいことを探していた時に、SNSでえりも町の地域おこし協力隊の募集が3回連続で目に留まり、きつと北海道に呼ばれたんだと思ひ応募しました。

▼えりも町の印象は

えりもの夏は涼しいと聞いていたのですが「話が違う！」が現在の印象です。自然がきれいで、夕日もすごくきれいで、異世界転生したのではと思うくらい

個人での活動では、引き続きユーチューブ編集や2024年公開予定の映画「僕の中に咲く花火」のアソシエイトプロデューサーとして参加しています。

▼えりも町民へ一言

映画の撮影に入ったら、もつと皆様とお話する機会が増えると思います。

その時は「協力隊のあやちゃんだ」と思い、気軽に声をかけてもらえれば嬉しいです。

この活動で出会えた皆様とのご縁を大切にしていきたいと思ひます。

(取材・大場)



田中監督らと襟裳神社例大祭(えりも岬)にて襟裳神楽の撮影

## 議会の動き

8月14日	えりもの灯台まつり海上安全祈願祭(議長)
8月16日	えりもの灯台まつり灯籠流し(議長)
8月17日	議会広報研修会(札幌市)
8月29日	日高地区森林・林業・林産業活性化推進連盟連絡会役員会・総会(新ひだか町)
9月5日	全員協議会
9月7日	議会運営委員会
9月14日	全員協議会 第5回定例会 ~15日 決算特別委員会 ~15日
9月15日	議会改革特別委員会 広報広聴常任委員会
9月26日	日高地区軽種馬産業活性化推進議員連盟連絡会総会(日高町)
9月28日	日高町村議会議長会懇話会(新ひだか町:議長、副議長)
10月6日	広報広聴常任委員会
10月12日	二常任委員会合同所管事務調査議会改革特別委員会
10月18日	広報広聴常任委員会

# 議員雑感

記録的な暑さだった夏が過ぎ、えりも町らしい涼しい季節となり大変過ごしやすい日々となりました。今年の昆布漁も終了しましたが、全地区、豊漁だったと聞いております。漁業を主体とするわがまちとしては、とても喜ばしいことだと思ひます。

各地区のお祭りも4年ぶりに通常通り行われ、久々に活気にあふれるお祭りとなりました。五穀豊穣を感謝し、家内安全、疫病退散を祈願することで私達の心の中は豊かになるのではないのでしょうか。

これから寒くなってきましたので、皆様方におかれましては健康には十分お気を付けてお過ごし下さい。

(中野)

- 広報広聴常任委員会
- 委員長 竹内 孝文
  - 副委員長 上野 陽司
  - 委員 高松 亮裕
  - 中野 公浩
  - 嵯峨 直樹
  - 大場 文裕